

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	体育	
科目基礎情報						
科目番号	0003		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	実技		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般科目		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	COLOR WIDE SPORT					
担当教員	菅野 俊郎					
到達目標						
①スポーツ種目の選択・実践を通して、生涯に通じて継続的にスポーツを楽しむための資質や能力を育てることができる。 ②健康で活力ある社会生活を送るために必要な体力の保持増進に関する知識を修得することができる。						
【教育目標】 A, B, E						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
①生涯に通じて継続的にスポーツを楽しむための資質や能力を育てることができる。		生涯に通じて、スポーツを楽しむための資質や能力を高く育てることができる。	生涯に通じて、スポーツを楽しむための資質や能力を育てることができる。	生涯に通じて、スポーツを楽しむための資質や能力を育てることができない。		
②社会生活を送るために必要な体力の保持増進に関する知識を修得することができる。		社会生活に必要な体力や知識を高く修得することができる。	社会生活に必要な体力や知識を修得することができる。	社会生活に必要な体力や知識を修得することができない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	自主的なスポーツ種目の選択・実践を通して、生涯に通じて継続的にスポーツを楽しむための資質や能力を育てるとともに、健康で活力ある社会生活を送るために必要な体力の保持増進に関する知識を修得する。					
授業の進め方・方法	・服装は自由だが運動着であること、体育館用シューズは学校指定のものを身につける。 ・スクールバスを利用して、ゴルフ練習場へ実習にでかける。					
注意点	【事前学習】・「授業項目」に対応する教科書・参考書の内容を事前に読んでおくこと。また、前回の学習内容についての確認しておくこと。 【評価方法・評価基準】 体育の成績はスキルテスト等(70%)、学習状況「活動量・態度・姿勢」(30%)で評価する。詳細は第1回目の授業で告知する。種目別、教材別に到達スキルを設定し、達成度の程度を評価する。総合成績60点以上を単位修得とする。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	オリエンテーションをする。		
		2週	バレーボール	正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる		
		3週	バレーボール	正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる		
		4週	体力テスト	4カ年の体力テストの結果により、体力・運動能力の経年的変化を確認することができる。		
		5週	体力テスト	4カ年の体力テストの結果により、体力・運動能力の経年的変化を確認することができる。		
		6週	体力テスト	4カ年の体力テストの結果により、体力・運動能力の経年的変化を確認することができる。		
		7週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
		8週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
	2ndQ	9週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
		10週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
		11週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
		12週	ゴルフ	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)		
		13週	ゴルフ実技試験(7・9番)	校外のゴルフ練習場(バス利用)		
		14週	ゴルフ実技試験(7・9番)	総合練習	校外のゴルフ練習場(バス利用)	
		15週	ゴルフまとめ	達成度の点検	安全に基本技能の習得ができる。(各種クラブの打球練習)	
		16週				
後期	3rdQ	1週	ニュースポーツ	様々なニュースポーツの経験を通して、スポーツの生活化を理解することができる。		
		2週	ニュースポーツ	(ジャグリング、ソフトバレー、インディアカ)		
		3週	ニュースポーツ			
		4週	選択:卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。		
		5週	選択:卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。		
		6週	選択:卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。		

4thQ	7週	選択：卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。
	8週	選択：卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。
	9週	選択：卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。
	10週	選択：卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。
	11週	選択：卓球・バドミントン	基本技能の修得から簡易ルールによるゲームができる。
	12週	バスケットボール	正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる
	13週	バスケットボール	正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる
	14週	バスケットボール	正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる
	15週	バスケットボール	達成度の点検 正式なルールでゲームを運営することができる。特性にふれ、楽しさを味わうことができる
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	スキルテスト点	学習状況	合計	合計	
総合評価割合	70	30	100	200	
総合評価割合	70	30	100	200	